



松戸市公式ホームページからダウンロードできますので、市民の皆さんや事業者の皆さんも掲示や配布などにご協力ください。

※ 放射線のデータ等詳しくは、松戸市ホームページのトップページ中央上「松戸市の放射線関連情報」から参照ください。

# 微小粒子状物質 (PM2.5) に関する情報

場所	日付	5時	6時	7時
松戸市根本測定局 松戸市根本387-5	3/18	22	25	27
	3/15	14	14	15
	3/14	2	3	5
	3/13	18	14	15
	3/12	16	13	15

<μg/m<sup>3</sup>>

## 高濃度予測時の注意喚起について

環境省では、大気汚染及び健康影響の専門家による「PM2.5に関する専門家会合」を設置し、PM2.5の濃度が上昇した場合における注意喚起のための暫定指針をとりまとめました。その中で、注意喚起は、PM2.5の濃度上昇が比較的広域に発生したものを対象とすると考えられることから都道府県において実施することが基本とされました。

松戸市では、千葉県が平成25年3月12日より運用開始するPM2.5高濃度時の注意喚起実施に基づき、次の対応等により市民の皆様への注意を呼びかけることとしました。

学校、保育所、支所、市民センター等主な公共施設及び類似施設への連絡やお知らせ看板の掲示  
防災行政無線

「松戸市安全安心情報」のメール配信サービス

松戸市公式ツイッター

コアラテレビの文字情報

### 注意喚起の判断基準

千葉県内の一般環境大気測定局(平成25年2月末現在29局)において午前5時、6時、7時の各1時間値が1度でも85μg/m<sup>3</sup>を超えた局が2局以上あった場合、この日はPM2.5濃度の日平均値が70μg/m<sup>3</sup>を超えるおそれが高いと判断し、注意喚起が行われます。松戸市では、注意喚起情報を発信する千葉県からの情報提供に基づき、注意喚起を行います。

### 注意喚起時の行動の目安(例)

不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動をできるだけ減らす。

屋内においても換気や窓の開閉を必要最小限にするなどにより、外気の屋内への侵入をできるだけ少なくし、その吸入を減らす。

特に呼吸器系や循環器系の疾患を有する者、小児、高齢者などは、体調に応じてできるだけ外出を控える。







facebook



twitter

## 国分川の最新測定は1.392 $\mu$ Sv/hでした

松戸市内を流れる国分川の獅子舞橋～黎明橋区間の両側の堤防斜面（76箇所）で放射能測定を実施したところ、斜面下の水際、地上1mの高さで最高1.33 $\mu$ Sv/hを測定しましたので、お知らせします。

黎明橋側約300mにおいて、1 $\mu$ Sv/hを超える箇所が3地点ありましたので、近寄らないよう立入禁止としました。

なお、1 $\mu$ Sv/hを超えた3箇所につきまして、3月8日に2回目の測定をしたところ、地上1mで1.012～1.414 $\mu$ Sv/h、3月13日に3回目の測定をしたところ、1.110～1.392 $\mu$ Sv/hという測定結果でした。

## ホールボディカウンター（内部被ばく）

放射性物質による内部被ばくに対する市民の不安を軽減するため、体内の放射線量を調べるホールボディカウンター測定に要した費用の一部を助成します。

- 助成対象期間： 24年10月1日（月）～25年3月31日（日）の期間に測定したもの
- 助成の対象となる方： 松戸市に住民登録があり、妊婦または、高校生相当までの年齢にある方
- ※ 乳幼児で測定が困難な場合は、本人と1日の大半の生活を共にしている同一世帯者1人が代わることができます。測定が困難な乳幼児が2人以上いる場合でも、代わることができる同一世帯者は1人です。
- 助成金額について： 測定1人につき、5,000円限度
- 助成申請期間： 25年3月31日（日）まで

## ロゴマークとスローガン

松戸市制70周年を記念して、ロゴマーク・スローガンなどを作成しました。ロゴマークなどは、松戸市の都市ブランドを発信していく広報活動などで使用してくほか、市民の皆さまにも積極的かつ自由に活用していただくことにより、松戸のPRに努めていただければと考えています。



## 松戸の魅力をFacebookで市内外に発信してください。



facebook  
千葉県松戸市  
（公式実証研究）



『まつどFacebookフォトコンテスト』は詳しくはこちらからご覧ください。